

あかちゃんとおかあさんへ
おすすめえほん



～赤ちゃんと一緒にあたたかなひとときを～

はじめに

赤ちゃんは抱っこのぬくもりの中で、大人にゆっくりと語りかけられることによって深いよろこびをおぼえます。スキンシップの中で、子どもの世界が広がり、親子の結びつきがよりいっそう生まれます。そんな赤ちゃんとお母さん（おうちの方）とが肌のぬくもりを感じながらことばと心を通わす、かけがえのないひとときを「絵本」を介して持っていただけたらと思います。「絵本」を開いてお母さん自身も楽しんでみてください。

赤ちゃんと向き合うそうしたひとときは、大人にとっても赤ちゃんにとっても大好きな人と楽しい時間を分かち合う心安らぐ空間となるでしょう。

絵本をえらぶ時のポイント

- 連続した絵で物語っているもの。
- 芸術的に優れた絵であり、かつ子どもたちにとって良い絵であるもの。
- 絵と文がひとつのものとしてつくられ、目からも耳からも楽しめるもの。
- 読んだあとに幸福感・満足感・安心感が得られるもの。
- くり返し、リズム感があり、声に出して美しく、耳に心地よい本。

絵本を読む時のポイント



- 赤ちゃんが機嫌のよいときに読んであげましょう。
夜眠る前でなくても、おっぱいやミルクをたっぷり飲んだ後、好きなおもちゃで遊んだ後、おさんぽのベンチで健康診断の待ち時間や病院の待合室、いつでもどこでも・・・。
- 言葉を大切にしましょう。
ていねいに心を込めて、ゆっくりゆっくり言葉が一つひとつ赤ちゃんに確実に届くようくり返し読んであげましょう。“言葉が育つ大切な時期”です。リズムカルな美しい言葉の絵本を読んであげましょう。
- 赤ちゃんといっしょに絵本の世界で遊びましょう。
絵本の言葉を声に出したり、リズムをとったり、まるごと体で遊び、赤ちゃんといっしょに絵本の世界で喜びをわかち合いましょう。
- わらべうたや手あそびでいっぱい遊びましょう。
世界中の赤ちゃんは、母語・母国語の子守唄やわらべうたを通して、育ってきました。赤ちゃんといっしょに絵本を楽しむのと同じように、わらべうたや手あそびでもたくさん遊んでください。

参考図書： 「みんなにこにこ」／サークルからまつ
「赤ちゃんといっしょに絵本で遊ぼう！」／一声社

おすすめ えほん

ととけっこう よがあげた



こばやしえみこ／案
ましませつこ／絵
こぐま社

朝になりました。わらべうたをもとにした「ととけっこう」の呼びかけで、にわとりさんがみんなをやさしく起こしていきます。

ごぶごぶ ごぼごぼ



駒形克己／さく
福音館書店

「ぶくぶく」「どおーん」といった言葉の響きやリズムを、カラフルな丸で表しています。ところどころ穴があいており、さわっても楽しいよ。

あがいめ さがいめ



ましませつこ／絵
こぐま社

わらべうたの世界を、絵とともに楽しめる一冊です。全部で15のわらべうたを紹介。体温の伝わるふれあいの時間をどうぞ。

くっついた



三浦太郎／作
こぐま社

ページをめくると、「くっついた」！そのくり返しが楽しい絵本です。さいごはほっぺとほっぺがくっついて、あたたかさが伝わります。

だるまさんが



かがくいひろし／さく
ブロンズ新社

「だ・る・ま・さ・ん・が…」のリズムにのってページをめくるたび、だるまさんがいろいろな形に変身！くすくと笑えるユーモア絵本。

とっこ とっこ



まつのりこ／さく
童心社

ねこさん、ありさん、ゾウさん、そしてへびさんもおくつをはいてとっことっこ。自分のおくつで歩く喜びが伝わってきます。

ぴょーん



まつおか
たつひで／さく
ポプラ社

いろいろな生きものが元気いっぱいにぴょーん！画面いっぱい広がるゆかいな姿に、思わずいっしょにジャンプしてみたくくなります。

おはよう



やまわきゆりこ／え
なかがわりえこ／さく
グランママ社

おひさまも、朝はねむたい。でも、歯をみがいて顔をあらったら、パッチリと目がさめました。みんなと同じだね。おはよう おはよう！

おやすみ



やまわきゆりこ／え
なかがわりえこ／さく
グランママ社

楽しくあそんで、お風呂にはいって、ごはんをたべたら…ああねむい。「おやすみ」までの一日をあたたく描いています。

ごはん たべよ



大塚いちお／え
大阪YWCA千里
子ども図書室／ぶん
福音館書店

ごはん、おみそしる、たまごやきにウインナー…ひとつひとつが、とってもおいしそう。朝ごはんて一日が始まります。さあ、いただきます。

おでかけしようか



大塚いちお／え
大阪YWCA千里
子ども図書室／ぶん
福音館書店

くつ、ぼうし、水筒にリュック。お出かけするときの持ちものをシンプルに描きます。全部そろえたら公園におでかけしましょう！

おやすみなさい



大塚いちお／え
大阪YWCA千里
子ども図書室／ぶん
福音館書店

おふろにはいって眠るま
でに使うもの。あひる、せっ
けん、パジャマ、おふとん、
そして…。おやすみ前に読み
たい一冊です。

くんくん

いいにおい



たしろちさと
／さく
グランママ社

くんくん、なんのにおい？
おいしい、なつかしい、たの
しいにおい…身のまわり
にあふれる様々な「におい」を
子ども目線で描きます。

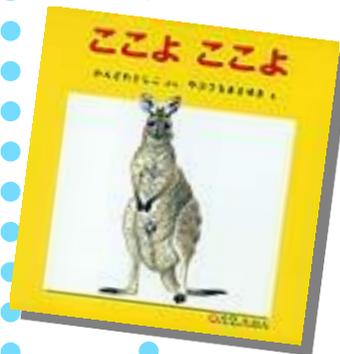
おとうさん あそぼう



おおともやすお／え
わたなべしげお／ぶん
福音館書店

かたぐるまや、たかい
たかい…大きくて力もちの
おとうさんとの遊びは、ま
た特別です。読んだあとは
おとうさん あそぼう！

ここよ ここよ



やぶうちまさゆき／え
かんざわとしこ／ぶん
福音館書店

あかちゃんはどこに
いるのかな？おかあさん
のおなかの上、背中におんぶ、
はねの下。おかあさんのそば
がいちばん安心するね。

ねこが いっぱい



グレース・スカール
／さく
やぶきみちこ／やく
福音館書店

おおきいねこ、ちいさいねこ。しましまねこに、ぽちぽちねこ。色々なねこが、のびやかに描かれています。最後はみんなで「にゃーお」。

ゆらゆら パンダ



いりやまさとし／作
講談社

パンダの赤ちゃんがブランコでゆらーん、ゆらーん。じょうずに一人あそびをしています。あ！おともだちを見つけたよ。よかったね。

てん てん てん



わかやましずこ
／さく
福音館書店

太い線のシンプルな絵と「てん てん てん」「ぐるぐるぐる」といった言葉が興味をひきます。なんの虫なのか考えながら読むのもいいですね。

どーこだ どこだ



カズコ G・ストーン
／さく
童心社

かわいい足あとをつけながら、のはらをさんぽするひよこのピーちゃん。さて、どーこだどこだ？いっしょに探してみましよう。

やさい



平山和子／さく
福音館書店

ページいっぱいに描かれた野菜が、みずみずしくてとってもおいしそう！どんなふう
に畑で育てているのか知ること
もできます。

やさい もぐもぐ



ふくざわゆみこ
／さく
ひかりのくに

ひとつの野菜からいくつ
ものおいしそうなお料理が。
どれがすき？と選んであそ
べます。「ほくほく ころり」
といった言葉も楽しいです。

バルンくん



こもりまこと／さく
福音館書店

バルバルーッと元気に走
るバルンくん。坂をのぼっ
て、くだって、すいすーい！
まるで一緒に走っているよ
うな気分になります。

ぶーぶー じどうしゃ



山本忠敬／さく
福音館書店

バス、パトカー、きゅうき
ゆうしゃ…子どもたちに人
気のはたらく車が大集合！
細かいところまでじっくり
眺めて楽しみたい一冊です。

読みつがれているおすすめ絵本

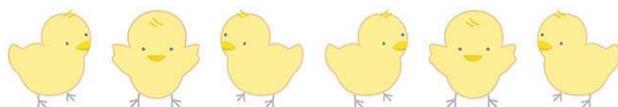
『あかちゃんとおかあさんへ おすすめえほん（初版）』にて紹介した絵本です。世代を超えて読み継がれている作品をぜひ手にとってみてください。 ※年齢はおおむねの目安です。



0才から

いい おかお	瀬川康男／絵 松谷みよ子／文	童心社
いないいない ばあ	瀬川康男／絵 松谷みよ子／文	童心社
うたえほん	つちだよしはる／絵	グランママ社
おつきさま こんばんは	林明子／作	福音館書店
おててが でたよ	林明子／作	福音館書店
おひさま あはは	前川かずお／作	こぐま社
がたんごとん がたんごとん	安西水丸／作	福音館書店
きゅっ きゅっ きゅっ	林明子／作	福音館書店
くつくつ あるけ	林明子／作	福音館書店
じゃあじゃあ びりびり	まついのりこ／作	偕成社
ばいばい	まついのりこ／作	偕成社
もこ もこ もこ	元永定正／絵 谷川俊太郎／文	文研出版
わんわん わんわん	高畠純／作	理論社

1～2才



おかあさんと いっしょ	藪内正幸／作	福音館書店
おさじさん	東光寺啓／絵 松谷みよ子／文	童心社
おふろで ちゃぷちゃぷ	いわさきちひろ／絵 松谷みよ子／文	童心社
おやすみなさい コッコさん	片山健／作	福音館書店
おんなじおんなじ	多田ヒロシ／作	こぐま社
がちゃがちゃ どんどん	元永定正／作	福音館書店
ぎったん ばっこん	上野紀子／絵 なかえよしを／文	文化出版局
くだもの	平山和子／作	福音館書店
ころ ころ ころ	元永定正／作	福音館書店
こんにちは	大友康夫／絵 渡辺茂男／文	福音館書店

しろくまちゃんのほっとけーき	わかやまけん／絵 森比左志・わだよしおみ／文	こぐま社
ずかん・じどうしゃ	山本忠敬／作	福音館書店
だっこして	にしまきかやこ／作	こぐま社
たまごの あかちゃん	柳生弦一郎／絵 神沢利子／文	福音館書店
ちいさな うさこちゃん	ディック・ブルーナ／作 石井桃子／訳	福音館書店
どうぶつの おかあさん	藪内正幸／絵 小森厚／文	福音館書店
どうぶつの こどもたち	藪内正幸／絵 小森厚／文	福音館書店
どろんこ どろんこ！	大友康夫／絵 渡辺茂男／文	福音館書店
にんじんさんが あかいわけ	ひらやまえいぞう／絵 松谷みよ子／文	童心社
ねないこ だれだ	せなけいこ／作	福音館書店
のせて のせて	東光寺啓／絵 松谷みよ子／文	童心社
ぷくちゃんの すてきなぱんつ	ひろかわさえこ／作	アリス館

3才から



あおくと きいろちゃん	レオ・レオーニ／作 藤田圭雄／訳	至光社
おおきな かぶ	佐藤忠良／絵 内田莉莎子／再話	福音館書店
おっぱい	みやにしたつや／作	すずき出版
かばくん	中谷千代子／絵 岸田衿子／文	福音館書店
きんぎょが にげた	五味太郎／作	福音館書店
ぐりと ぐら	大村百合子／絵 中川李枝子／文	福音館書店
ぞうくんの さんぽ	なかのひろたか／作 なかのまさたか／レタリング	福音館書店
たろうの おでかけ	堀内誠一／絵 村山桂子／文	福音館書店
ちいさな ねこ	横内襄／絵 石井桃子／文	福音館書店
てぶくろ	エウゲーニー・M・ラチョフ／絵 うちだりさこ／訳	福音館書店
とこちゃんはどこ	かこさとし／絵 松岡享子／文	福音館書店
とりかえっこ	二俣英五郎／絵 さとうわきこ／文	ポプラ社
ねずみくんの チョッキ	上野紀子／絵 なかえよしを／文	ポプラ社
はけたよ はけたよ	にしまきかやこ／絵 神沢利子／文	偕成社
はらぺこ あおむし	エリック・カール／作 もりひさし／訳	偕成社



お母さんにおすすめの絵本

赤ちゃんの誕生や成長のよろこび、親子のふれあいを描いた絵本です。

絵本を通して、赤ちゃんとの絆をあらためて感じてみませんか。

- 『あなたが うまれたひ』 デブラ・フレイジャー／作 井上荒野／訳 (福音館書店)
- 『あなたが とってもかわいい』 みやにしたつや／作 (金の星社)
- 『うまれてきてくれて ありがとう』 黒井健／絵 にしもとよう／文 (童心社)
- 『おかあさんのもの』 松成真理子／絵 サトシン／文 (アリス館)
- 『おかあさんはね、』 森谷明子／絵 村上淳子／文 (ポプラ社)
- 『こんにちは あかちゃん』 ヘレン・オクセンバリー／絵 (主婦の友社)
メム・フォックス／文 かとうりつこ／訳
- 『ちいさな あなたへ』 ピーター・レイノルズ／絵 (主婦の友社)
アリスン・マギー／文 なかがわちひろ／訳
- 『ねえ だっこして』 田中清代／絵 竹下文子／文 (金の星社)
- 『ぶひぶひ こぶたものがたり』 かさいまり／作 (ひさかたチャイルド)
- 『ぼくとママの たからもの』 狩野ふきこ／絵 斉藤栄美／文 (金の星社)
- 『みんなであなただを まっていた』 アンナ・カーリー／絵 (ほるぷ出版)
ジリアン・シールズ／文 松井るり子／訳



ブックスタートの願い

一人ひとりが、大切にかけがえのない存在である赤ちゃん。
すべての赤ちゃんが、生まれた時から大きな愛情に包まれて、
幸せを感じながら生きることができたら、こんなに素晴らしいことはありません。

親をはじめたくさんの方が赤ちゃんといっしょの時間を過ごし、
愛情に満ちた「ことば」を語りかけることで、赤ちゃんは、自分がとても
大切にされ、愛されていることを知り、喜びを感じます。

赤ちゃんの幸せは、そんな時間の中で芽生え、広がり、育まれていくもの
です。それは大人にとっても、心安らぐ子育ての時間になります。
絵本は、このような時を、ごく自然につくりだすことができます。

「絵本を開くことで、誰でも楽しく、
赤ちゃんとゆっくり心ふれあうひとときをもてるように」

ブックスタートは、抱っここのあたたかさのなかで、
赤ちゃんに語りかける「愛情ことば」によって、
赤ちゃんとその成長に関わる人が、お互いに心を通い合わせ、
幸せを感じられるきっかけをつくっていきたいと考えています。

NPOブックスタート ホームページより転載

<http://www.bookstart.or.jp/about/negai.html>



絵本の読み聞かせは愛の体験

地域からのメッセージ ～ブックスタートによせて～



お父さんお母さん達にだっこされて話しかけられている時の赤ちゃんの瞳は、★★★きらきら★★★ しています。赤ちゃんは自分が愛されている喜びを感じ安心しています。その瞳をみながらお父さんお母さん達もうれしい気持ちになり、こころ安らかな時間を持つことができます。絵本をとおして豊かな楽しい時間をたくさん持てると良いですね。

福祉課保健師一同

お子さんの日々の成長、おめでとうございます。

以前に、「ムーミンと育てる、考える力」というNHKテレビの番組が放送されました。

フィンランドの子育てに忙しいお母さんが、一番大切にしているのが、本の「読み聞かせ」をする時間でした。フィンランドでは、本の「読み聞かせ」が親子の大切なコミュニケーションであり、子どもの「考える力」を育てているようです。

子どもたちが学校から帰ってくると、お母さんは、「ムーミン」を読み聞かせ、寝る前には、子ども達の読みたい本を読み聞かせていました。その時、必ず本の内容について「なんでこうなったと思う？」と繰り返し、我慢強く何度も問いかけます。読み聞かせ、問いかけることで、「ことば」を覚え、学ぶための基礎になる「考える力」を育てます。フィンランドが世界一の教育と言われる基盤は、この読み聞かせや「読書」が支えているようです。

教育委員会では、ブックスタートに続いて、セカンドブックを始めます。また、図書館の運営にも努めてまいります。ぜひ家族で図書館においでいただき、好きな本を借りていただければ幸いです。

宮田村教育委員会こども室室長 小林 敏雄



以前、こうめ保育園の0歳児クラスを通りかかった時のことです。先生が「さあ、ご本を読むよ」と、クラスのこどもたちに言葉をかけました。こどもたちは皆てんでばらばら好きな方を向いています。私はこんな小さいこどもたちが一冊の本をまとまって見るのは無理だろう・・・なんて思っていました・・・ところが、先生が絵本の題名を読んだとたん、てんでばらばら好き勝手な方を向いていたこどもたちが、絵本を持っている先生の方に、さっと一斉に顔を向けたのです。そして絵本をじっと見て、読み聞かせてもらっていました。すごいな一絵本ってこんな小さなこどもたちでも、すばらしい魅力を感じるものなんだ！！と、改めて思いました。そういえば、我が子たち（3人いますが・・・）物心ついた頃から絵本をめくっていたな一思い出しました。

我が子が小さい頃、一人ずつそれぞれにお気に入りの絵本がありました。毎日同じ本を読んでと持ってきます。毎日毎日・・・なんでこの本ばかり・・・と思いつつ毎日読み聞かせ・・・そのうちにこどもも本の内容をすっかり覚え・・・それでもまだ「読んで」と持ってくるのです。またか・・・と思いつつ読んでいましたが、今になると解る気がします。親の声で読んでもらって、親のそばにくっついて、ぬくもりとその声の響きを聞きながらお気に入りの絵本を見るのが好きなんですね！そして。いつもの本が安心するのもかも・・・。

今、大きくなったこどもたち一人ひとりの心の中に好きだった絵本が残っているようで、何かのときに「あ、あれね・・・」と思いだし、親子の合言葉のように心に共通する思い出があり、親子ともども忘れられない昔なじみの同じ思いや言葉をいつでも心によみがえらせることができるような気がしています。

どうぞ、お父さんお母さん、こどもさんにいろいろな絵本を読んであげて、大好きな絵本と出会わせてあげてください。そして、その声とぬくもりで親子共通の思いや言葉と出会ってください。絵本を通して心と心の繋がり元ができるといいですね。

こうめ保育園園長 百瀬 こすえ

遊ゆう広場では、図書館の皆さん、お話し宅Q便の皆さんが定期的にとっても楽しいお話を届けに来て頂いています。

お母さんのおひざの中で、ぜひ一緒に聞いてみてはいかがでしょうか。きっと幸せな、ひと時を過ごすことができると思います。

遊ゆう広場 高久 孝子



宮田村図書館

◇開館時間 午前10:00 ~ 午後6:00

◇休館日 ・月曜日（祝日の場合は開館） ・祝日の翌日
・年未年始（12/28~1/4） ・蔵書点検期間

※詳しくは、図書館のカレンダーをご覧ください。

おはなし会

●ひよこのひろば（未就園乳幼児向け）

毎月第2水曜日

午前10:30~

図書館幼児コーナー

●みんなのひろば（園児・小学生向け）

毎月第4土曜日

午前10:30~

村民会館学習室

あかちゃんとおかあさんへ

おすすめえほん 第3版

平成13年6月 発行

平成25年6月 2版発行（改訂）

平成27年6月 3版発行（改訂）

編集/発行：宮田村図書館

<表紙絵 鈴木みのりさん>

〒399-4301

宮田村7021

TEL 0265-85-2314

FAX 0265-85-5583

宮田村ホームページ

<http://www.vill.miyada.nagano.jp/>